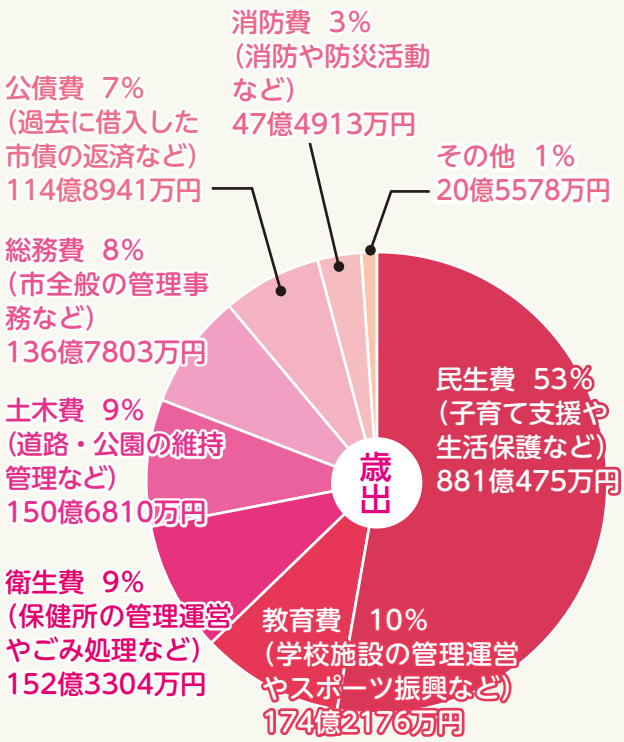
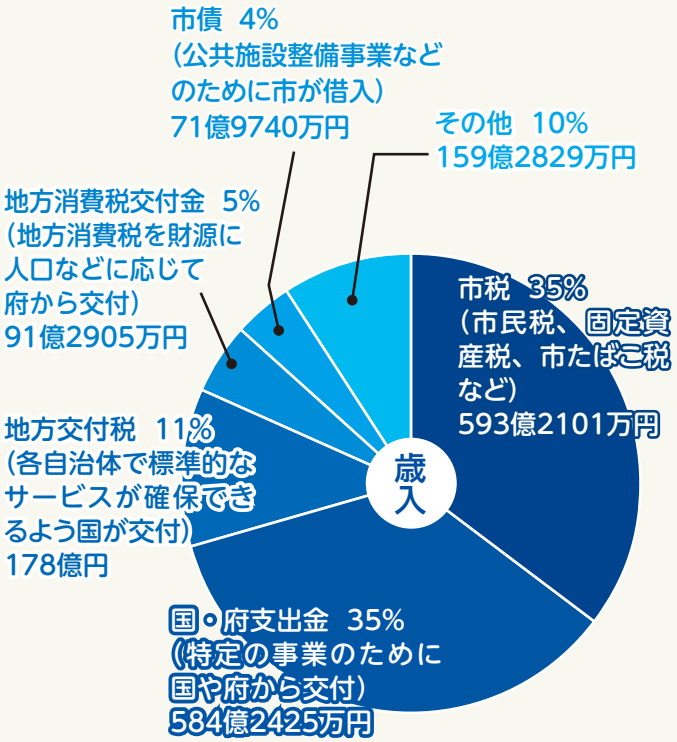
令和７年度一般会計当初予算案

枚方市議会令和７年３月定例月議会に提出した令和７年度の当初予算案をお知らせします。

問財政課☎841・1311、FAX841・3039

一般会計1678億円　前年度比121億円(7.8%)増





歳出では、民生費は社会保障関連経費の増などにより88億4300万円増加し、総務費ではシステム標準化・共通化対応経費の増などにより９億1800万円増加、教育費は禁野小学校整備事業経費の増などにより17億1800万円増加しています。

歳入では、市税は令和６年度に実施した定額減税の影響による個人市民税などの増により、35億5600万円増加していますが、地方特例交付金は定額減税に対する国の補填措置分の減などにより、17億3900万円減少しています。また、市債は臨時財政対策債の新規発行なしなどを見込み、13億3300万円減少しています。

各会計別当初予算総額（単位：百万円、金額は十万円の位を四捨五入）

会計区分		令和７年度当初予算	前年度比（▲はマイナス）
一般会計		167,800	12,100
特別会計	国民健康保険	37,424	▲ 2,576
	自動車駐車場	98	0
	財産区	228	119
	介護保険	39,556	1,389
	後期高齢者医療	8,754	215
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	25	0
企業会計	水道事業	14,053	340
	病院事業	14,774	1,553
	下水道事業	21,334	984
全合計		304,046	14,124

※企業会計の予算は、収入と支出が一致しないため支出額を記載。

全会計の予算総額は3040億4635万円

市には福祉や教育、道路整備などさまざまな事業を行うための一般会計のほか、６つの特別会計と３つの企業会計があります（**左表**）。特別会計と企業会計は、国民健康保険料や水道料金など市税以外の収入を使って事業を行うため、事業ごとの収支や資金管理などが行いやすいよう、一般会計とは区別して設けています。